

## 第17回図書館総合展でNPG編集者に会おう！

本年の図書館総合展では、NPGフォーラムと同日に*Nature* ダイジェストの編集長による、無料講演が行われます。

### ネイチャーの編集者に会おう！MEET THE EDITOR *Nature*ダイジェスト編集長講演 『日本人に伝えたい世界の科学情報』

日時： 2015年11月12日 16:30~17:15  
会場： 図書館総合展 展示会場 スピーカーズ・コーナー  
参加費： 無料  
定員： 50名（予約不要）

#### ★ ご来場者に*Nature*ダイジェスト最新号をプレゼント！ (先着50名様)

*Nature* ダイジェストは、*Nature*に掲載された論文から、ネイチャーの日本人編集者が選んだ、注目の科学ニュースや論文の概要を、毎月日本語で配信しています。今回は編集長みずからが図書館総合展にてみなさまに、本誌の掲載記事とその魅力、編集部の秘話、編集方針などを語ります。

科学において高い専門性を持つことはもちろん重要ですが、他の分野の研究から意外な発見や面白いアイデアが生まれることはよくあります。学際的研究の必要性が高まるいま、ぜひこの講演にご参加いただき、*Nature* ダイジェストのコンテンツに触れてみてください。

#### ◆ 同日開催 ◆

ネイチャー・パブリッシング・グループ 主催フォーラム  
オープンサイエンスの動向と  
研究データ公開の推進における出版社の取り組み  
日時： 11月12日(火) 13:00~14:30  
会場： パシフィック横浜 図書館総合展フォーラムE205会場  
参加費： 無料（80席）  
講演内容の詳細はPage5をご参照ください。

## NPG Librarian Newsletter 2015年10月号 目次:

<i>Nature</i> ダイジェスト 編集長講演開催のお知らせ	Page 1
プレスリリース: シュプリンガー・ネイチャー社の創設により、パルグレイブ・マクミランの電子書籍25,000冊がSpringerLink と、シュプリンガー・ブック・アーカイブに加わる	Page 2
<i>Nature Plants</i> <i>Nature Reviews Disease Primers</i> 著者インタビュー無料公開のお知らせ	Page 3
注目のコンテンツ: 日本の研究機関との提携で、2誌の <i>Npj</i> ジャーナルが創刊!	Page 4
第17回図書館総合展: ネイチャー主催フォーラムのお知らせ	Page 5
スポットライト: <i>Nature</i> ダイジェストを図書館で活用しよう!	Page 6

## nature ダイジェスト

2015年10月号  
(Vol. 12 No.10)

臓器を体外で作る  
オルガノイドの興隆

#### ★10月号の主な記事★

- 低線量被曝のリスクが明確に
- 世界初、4本の足を持つヘビの化石を発見
- 現代人の体質や病にネアンデルタールDNAの影響
- アルツハイマー病の治療薬開発で初の成果
- 大うつ病の遺伝子マーカー見つかる!

*Nature* ダイジェスト法人購読はプリント版、オンライン(PDF)版でのお申し込みが可能です。法人購読についてのお問い合わせは、最寄りの購読代理店、もしくは弊社セールス担当 ([sl\\_sales@nature.com](mailto:sl_sales@nature.com)) までご連絡ください。





◆ *Nature Plants* 日本人著者インタビュー ◆

杉本 慶子氏、岩瀬 哲氏、池内 桃子氏  
(理化学研究所 環境資源科学研究センター 細胞機能研究チーム)

植物細胞の“分化の逆戻り”を制御する仕組みを発見

<http://www.natureasia.com/ja-jp/nplants/interview/contents/4>



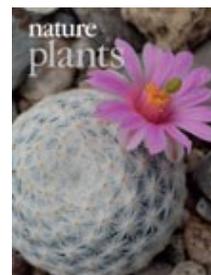
2015年6月号に掲載された論文

Letter: **PRC2はシロイヌナズナの成熟体細胞の脱分化を抑制する**  
PRC2 represses dedifferentiation of mature somatic cells in Arabidopsis  
Nature Plants 1 : 15089 doi:10.1038/nplants.2015.89  
Published online 29 June 2015

植物細胞は高い再生力を持つ。つまり、すでに分化を終えて成熟した細胞であっても、未分化な状態に戻り(脱分化)、新しい植物体を作ることができます。一方で、植物体が安定して存在するためには、細胞が勝手に未分化状態に逆戻りしてしまわないような仕組みも備わっているはず。理化学研究所の杉本慶子チームリーダーたちは、世界で初めて、この仕組みの必要性を実証し、脱分化の抑制機構を解明しました。



今月の  
*nature plants*



2015年10月号  
Vol1 Issue 10

Volume: 1 (12 issues per year)  
ISSN (online) 2055-0278  
Date established: 2015

[www.nature.com/nplants](http://www.nature.com/nplants)

✿ *Nature Plants* 日本人著者インタビューアーカイブは無料公開中です。  
以下のURLから閲覧いただけます。ぜひ、ご所属機の皆様にご案内ください。  
<http://www.natureasia.com/ja-jp/nplants/interview/>

*nature* DISEASE  
REVIEWS PRIMERS

★ [www.natureasia.com/ja-jp/nrdp/](http://www.natureasia.com/ja-jp/nrdp/)  
では、毎月日本語で最新のPrimerのご紹介  
を掲載しています。

著者インタビュー

*Nature Reviews Disease Primers* に論文が掲載されたお2人の著者に、今回のPrimerについて注目すべき点、また掲載Primerにおける海外と日本の違いについてお話をお伺いしました。



山野 嘉久 氏

(聖マリアンナ医科大学 難病治療研究センター 病因・病態解析部門 部門長/准教授)

<http://www.natureasia.com/ja-jp/nrdp/interview/contents/1>

掲載論文: **HTLV-1関連脊髄症/熱帯性痙性麻痺**

HTLV-1-associated myelopathy/tropical spastic paraparesis

*Nature Reviews Disease Primers* Article number: 15044 (2015) doi:10.1038/nrdp.2015.4



西川 亮 氏 (埼玉医科大学国際医療センター脳脊髄腫瘍科・教授)

<http://www.natureasia.com/ja-jp/nrdp/interview/contents/2>

掲載論文: **神経膠腫 Glioma**

*Nature Reviews Disease Primers* Article number: 15040 (2015) doi:10.1038/nrdp.2015.40

★ *Nature Plants* と *Nature Reviews Disease Primers* の無料トライアルと購読に関するお問い合わせは、弊社セールス担当 ([sl\\_sales@nature.com](mailto:sl_sales@nature.com)) までご連絡ください。

## 注目のコンテンツ

このたびNPGと日本の研究機関の提携により、2誌のnpjジャーナルが刊行を開始しました。ぜひ研究者の皆様にご紹介ください。

**npj** | Aging and Mechanisms of Disease

[www.nature.com/npjamd](http://www.nature.com/npjamd)

**2015年9月創刊!**  
エイジング医学専門の  
オープンアクセスジャーナル

*npj Aging and Mechanisms of Disease* は、エイジング医学(加齢医学)の分野において、世界的に重要な研究成果を公開し、開かれた討論の場を提供するオープンアクセスジャーナルです。ヒトにおける加齢のプロセス、加齢関連疾患、加齢を原因とする病態生理の疫学、長寿に関するメカニズムなどを対象分野としています。

本誌はネイチャー・パートナー・ジャーナルシリーズ\*に含まれ、日本抗加齢医学会とNPGにより共同刊行されています。

Published in partnership with



**編集長:** 坪田一男 (慶應大学医学部)

\* ネイチャー・パートナー・ジャーナルはNature Publishing Group が、世界を牽引する研究機関とのパートナーシップのもと発行する、新しいオープンアクセスジャーナルのシリーズです。

Part of the Nature Partner Journals series



+++++

**npj** | Systems Biology and Applications

[www.nature.com/npjsba](http://www.nature.com/npjsba)

**2015年9月創刊!**  
システム生物学を網羅する  
オープンアクセス誌

*npj Systems Biology and Applications* は、システムバイオロジー研究における質の高い研究成果の出版に特化したオープンアクセスジャーナルです。

本誌が取り扱う研究領域は、基礎的な生物システムの研究や創薬をはじめ、ヘルスケアや医療への応用、さらにビッグデータ解析やシステム生物学とバイオテクノロジー、食品科学、ライフログの融合など、より広範囲な研究とその産業応用などが含まれます。

Published in partnership with



本誌はネイチャー・パートナー・ジャーナルシリーズ\*に含まれ、特定非営利活動法人システム・バイオロジー研究機構とNPGにより提携刊行されています。

**編集長:** 北野 宏明 (システム・バイオロジー研究機構)

\* ネイチャー・パートナー・ジャーナルはNature Publishing Group が、世界を牽引する研究機関とのパートナーシップのもと発行する、新しいオープンアクセスジャーナルのシリーズです。

Part of the Nature Partner Journals series



## 第17回図書館総合展

ネイチャー・パブリッシング・グループ 主催フォーラム

## オープンサイエンスの動向と研究データ公開の推進における出版社の取り組み

オープンサイエンスの動きは世界的に加速しており、日本でも内閣府による報告書に続く検討が進んでいます。オープンサイエンスを研究のワークフローに組み込むには多くの課題が存在し、研究機関、助成金団体、出版社など、研究を取り巻くステークホルダーが連動して一貫性のあるポリシーを打ち出す必要があります。

当フォーラムでは*Nature Photonics* エディターである堀内典明氏から、*Nature*が推進するオープンサイエンスの意義を説明し、次に*Nature* 日本版編集長である松田栄治氏が、ネイチャー・パブリッシング・グループが打ち出しているデータ、素材、手法に関する公開および共有ポリシーについて、ライフサイエンスにおける研究の再現性に関する具体例を交えてご紹介します。更に、当社のオープンリサーチ マーケティングマネージャー、新谷洋子氏からは、単なるデータ公開を超えてより再現性、再利用性の高いソリューションとしてのデータジャーナル、*Scientific Data*をご案内します。

**日時/開催場所:** 11月12日(火) 13:00~14:30 パシフィコ横浜 図書館総合展フォーラムE205会場

〒220-0012 横浜市西区みなとみらい1-1-1 [Map »http://www.pacifico.co.jp/visitor/accessmap.html](http://www.pacifico.co.jp/visitor/accessmap.html)

参加費: 無料 (80席)

参加お申し込み先: [nature.asia/LibrarianFair2015](http://nature.asia/LibrarianFair2015)

(<http://> および [www](http://www). は不要です。上記の通り、ブラウザのアドレスバーにご入力下さい。)

申込締め切り: 2015年11月9日(月)

- 満席になり次第、締め切りとさせていただきます。ご了承ください。
- 当日席の有無は、フォーラム開始30分前より、E205会場受付にてご確認いただけます。

### 講演:



#### **Nature**ジャーナルが打ち出すオープンサイエンスポリシーとその背景

堀内典明 (Noriaki Horiuchi)

*Nature Photonics* アソシエイト エディター(東京)



#### 生命科学系ジャーナルにおける研究再現性

松田栄治 (Eiji Matsuda)

*Nature*日本版編集長

エディトリアル マネージャー、アジア・パシフィック地区、ネイチャー・パブリッシング・グループ

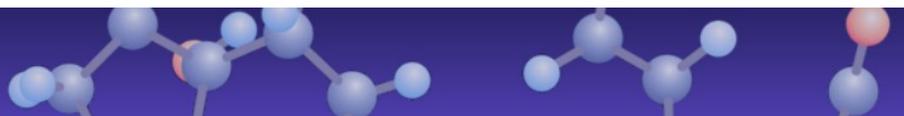


#### データの再現性を促進する*Scientific Data*

新谷 洋子 (Yoko Shintani)

オープンリサーチ マーケティング マネージャー、ネイチャー・パブリッシング・グループ

## The Journal of Antibiotics



*The Journal of Antibiotics* (JA) の前編集長、北里大学特別荣誉教授の大村智先生がノーベル医学・生理学賞を受賞されました。大村先生は1974年より編集委員として本誌の運営に携わり、2004年からは編集長(Editor-in-Chief)に就任し、JAの発展と国際化に貢献されました。2009年、NPGとの出版提携を開始した際に刷新された現在の表紙には、受賞対象となった寄生虫感染症治療薬イベルメクチン開発のもととなる、エバーメクチンの構造式とそれを生産する放線菌ストレプトミセス・アベルメクチニウスの写真が使われています。大村先生は現在も、名誉編集長(Emeritus Editor-in-Chief)としてJAの編集活動を見守り、ご支援下さっています。また、著者・共著者として多くの論文を発表しておられ、長いJAの歴史の中で“最も多くの論文を出版した著者”というタイトルの保持者でもあります。大村先生の受賞をお祝いし、JAでは近く、これまでの全掲載論文一覧と共に大村先生の業績を振り返る特別記事を作成・公開の予定です。

[www.nature.com/ja](http://www.nature.com/ja)

## スポットライト: *Nature*ダイジェスト を図書館で活用しよう!

科学が深まる、世界が広がる  
**nature**ダイジェスト



今月のChem-Station(ケムステ)ブログの一般的な話題で、*Nature* ダイジェスト が紹介されました。

「*Nature*ダイジェスト」で化学の見識を広めよう!

<http://www.chem-station.com/blog/2015/10/naturedigest.html>

+++++

*Nature* ダイジェスト は、*Nature*に掲載された論文から、ネイチャー・パブリッシング・グループの日本人編集者が選んだ、注目の科学ニュースや論文の概要を、毎月日本語で配信しています。

### 『*Nature* ダイジェスト』はこのような図書館にお勧めです!

- ✓ いま、科学や医学、物理学、化学などの研究で、どのような進歩や発見があるのか、包括的に知りたい。
- ✓ 理系、文系双方の学部生にも推薦できる、学際的な研究情報が掲載された日本語のジャーナルが欲しい。
- ✓ 図書館員自身が多くの研究論文を英語で読んで、タイムリーな推薦文献リストを作成するのは難しいので、重要な研究成果を抜粋して日本語で紹介している、信用性の高い定期刊行物を図書館利用者のために常備したい。
- ✓ 図書館を利用している研究者は、研究分野外の情報収集もしたいが、時間が足りないのでダイジェスト版で読みたい。
- ✓ 今後の文献増強のために、日本にも関連している研究や、今後発展の可能性のある研究分野を知りたい。

学際的研究の必要性が高まるいま、*Nature* ダイジェスト のご購入をご検討下さい。法人購読についてのお問い合わせは、最寄りの購読代理店、もしくは弊社セールス担当( [sl\\_sales@nature.com](mailto:sl_sales@nature.com) )までご連絡ください。

注目のコンテンツ、創刊誌、オープンアクセス誌など、弊社ジャーナルの最新情報を日本語でお届けする、**NPGメールマガジン**をぜひ図書館の皆様でご利用ください。

**メルマガのご登録:** <https://www.natureasia.com/secure/ja-jp/register/>

+++++

Librarian Newsletter 2015年9月号 ( 2015年10月23日発行 )  
ネイチャー・パブリッシング・グループ  
マーケティング & コミュニケーションズ (編集担当: 小林 真紀)  
〒162-0843 東京都新宿区市谷田町2-37 千代田ビル  
TEL: +81 (0)3 3267 8757  
FAX: +81 (0)3 3267 8752  
<http://nature.asia/jp-contact>

[www.natureasia.com/ja-jp/libraries/](http://www.natureasia.com/ja-jp/libraries/)

nature publishing group 